

令和4年度「防災と水環境」連続講演会

あなたの街で起こりうる 大水害を仮想空間で体験する

2022年 **12**月**21**日(水) 14:00-16:00

傳田正利

国立研究開発法人土木研究所水災害研究グループ (ICHARM) 主任研究員

近年頻発する洪水時、住民の方の避難遅れや危険への遭遇が問題となっています。これらの問題は、洪水時の危険な状況が想像できないことが一つの要因と考えられます。この問題に対処するため、土木研究所 (ICHARM) は、近年発達が著しいデジタルツイン、河川工学及び仮想現実・ゲームエンジンを用いて仮想の洪水を体験する仮想洪水体験システムを開発しました。同時に、仮想洪水体験システムを用いた仮想洪水避難実験も行っています。本講演では、これらの概要をご紹介します。



会場開催とウェビナー配信の2方法で実施します

会場 信州大学工学部 (長野市若里4-17-1)

ライブ配信 ZOOMウェビナー (500名まで)

申し込み締切 講演日前日の17:00

申し込みサイト

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdfVHIpa5bQglf2qzNMx_K3ELgetGE1JXYxEvm-hck0DMG0eA/viewform

傳田正利講演



主催 : 信州大学工学部水環境・土木工学科

後援 : 公益財団法人西原育英文化事業団、信州大学地域防災減災センター

CPD : 土木学会継続教育(CPD)認定プログラム

建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者は各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められないことがあります。土木学会では他団体の運営するCPD制度に関しては回答いたしかねます。

問合せ : 信州大学工学部水環境・土木工学科 吉谷純一
yoshitani@shinshu-u.ac.jp

